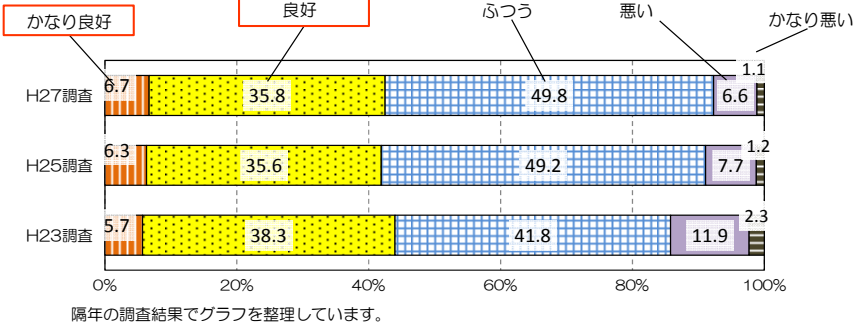


環境に関する市民意識調査から

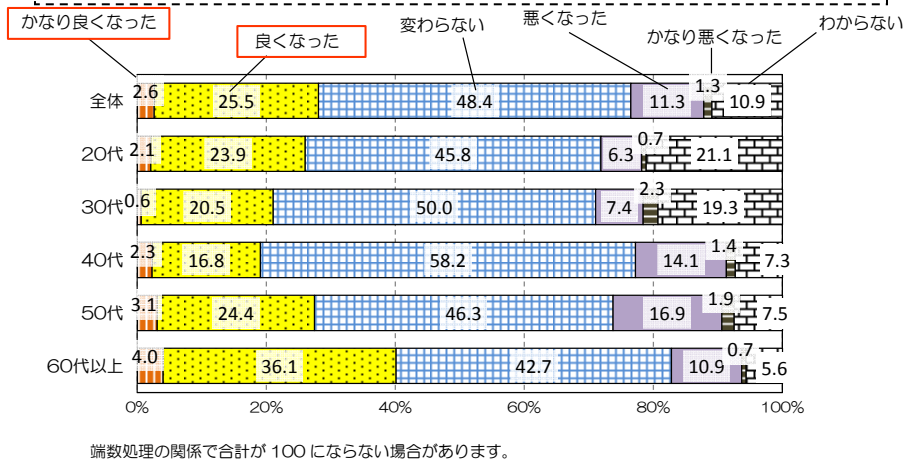
Q. 現在の横浜の環境について経年変化

「かなり良好」「良好」が約4割で横ばい傾向



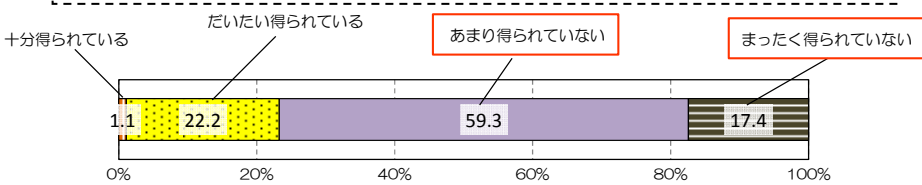
Q. 10年前と比べた現在の横浜の環境について

60代以上が最も多く「かなり良くなった」「良くなった」



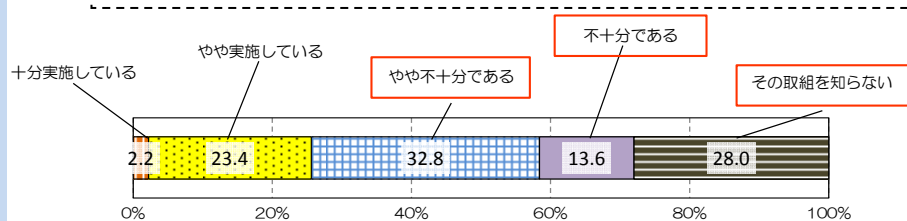
Q. 環境問題や環境活動に関して必要な情報は得られているか

「あまり得られていない」「まったく得られていない」が約8割



Q. 横浜市が現在行っている「情報の周知」について

「やや不十分」「不十分」「その取組を知らない」が約7割



平成27年度「環境に関する市民意識調査」

実施期間:平成27年6月25日～30日 設問数:36項目 調査方法:インターネット調査

詳しくは <http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/data/chousa/>



横浜市環境創造局政策調整部政策課

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1 TEL:045-671-2891 Fax:045-641-3490

年次報告の本編・資料編はホームページで公表しています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/etc/jyorei/keikaku/kanri/index3.html>



「横浜市環境管理計画」平成26年度の取組状況

～総合的な視点による基本政策～

環境と人・地域社会

市民一人ひとりが身近な環境問題に対して行動を起こしていくための「環境プロモーション」に取り組んでいます。環境教育、活動団体や企業と地域とのつながりの構築など、行政が後押しすることで、環境問題を考えるきっかけにつなげています。

平成26年度も引き続き、イベント開催などによる**環境行動を実践するきっかけの創出**、幅広い分野の方との連携やあらゆる媒体による**環境に関する情報発信の実施**、市民団体と連携した**学びの輪づくり**などを実施しました。

取組例～きっかけの創出～ 環境行動フェスタ



取組例～環境に関する情報発信～ スポーツ選手との コラボレーション



取組例～学びの輪づくり～ 市民団体と連携した自然社会体験



環境と経済

環境分野の技術・商品開発の促進や、地域資源の活用によるエコツーリズム等による市内経済の活性化やシティプロモーションを展開しています。

平成26年度も引き続き、市内企業の設備投資への助成や成長発展分野への支援などによる環境分野の需要創出を通じた**ビジネスチャンスの拡大**や環境分野における**市内企業の技術革新推進**、横浜の低炭素技術を生かした**シティプロモーション**等に取り組ましました。

取組例～ビジネスチャンス拡大～ 横浜デーでの企業展示



取組例～ビジネスマッチング 横浜スマートシティプロジェクト



取組例～シティプロモーション スマートイルミネーション



Photo:AMANO STUDIO

環境とまちづくり

環境と都市活動のバランスが保たれ、人やモノが移動しやすく環境にやさしい交通、環境配慮型の建築物の多いまち、災害にも強い都市形成を目指しています。

平成26年度も引き続き、**都心部のエコまちづくり**、**環境に配慮した建築物の普及**、横浜都心部コミュニティサイクルの本格実施などの**交通ネットワークの整備**、河川の改修や雨水幹線の整備などの**浸水対策**を実施しました。

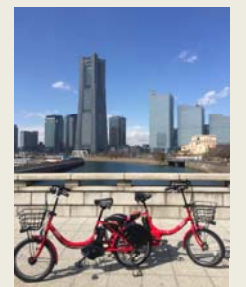
取組例～都心部のエコまちづくり～ 在来種の街路樹（生物多様性配慮）



取組例～環境に配慮した建築物の普及～ 横浜市の公共建築物における木材の 利用の促進に関するガイドライン策定



取組例～交通ネットワーク整備～ コミュニティサイクル baybike



地球温暖化対策

～化石燃料に過度に依存しないライフスタイルへの転換～

主な取組実績

- 再生可能エネルギー等の普及拡大・市内経済活性化
(住宅・建築物の温暖化対策の促進)
 - 住宅用スマートエネルギー設備の普及促進
 - (公共施設における未利用エネルギー等のさらなる活用検討・導入)
 - 下水汚泥消化ガス発電(約2千万N_m³利用)
 - 神奈川水再生センター太陽光発電実績(約40万kWh)
 - ごみ焼却工場における熱利用売電(約2億kWh)
 - 使用済食用油のバイオディーゼル燃料化(約15万ℓ)
 - 川井浄水場セラロッカ太陽光発電設備稼働(336kWh)
 - 峰配水池小水力発電設備(37kWh)
 - 横浜市風力発電所ハマウイング(約200万kWh発電)
- 低炭素型交通の普及促進
 - 燃料電池自動車FCV1台導入(県内初)
 - 「チョイモビ ヨコハマ」実証実験推進
 - EVによるカーシェアリングサービス「smaco」サポート実施



FCV (燃料電池自動車)



横浜風力発電所 (ハマウイング)

生物多様性

～身近に自然や生きものを感じ、楽しむことができる豊かな暮らし～

主な取組実績

- 普及啓発
 - 生物多様性でYES! (環境教育出前講座)開催
 - 「知ろう! 伝えよう! 生きものつながりキャンペーン2014」開催
 - 市民参加の生き物調査(約160校12,000人超の児童が参加)
- 保全・再生・創造
 - 多様な生き物を育む場づくり
 - ・帷子川をモデルとしたアクションプラン(案)策定
 - 国内外における希少野生動物の保全
 - ・飼育繁殖技術研究(市内産カエル2種、ミソゴイ)
 - ・スバルバルライチョウ繁殖成功
 - ・希少鳥類保全事業(JICA 草の根技術協力事業)及び市民向けシンポジウム開催
- まちづくりと経済活動
 - 京浜臨海部における人工干潟設置等取組推進
 - 山下公園前における水質浄化共同研究



生物多様性でYES!



ミソゴイ (雌)

水とみどり ～自然の恵みを楽しむことができる環境の保全・再生・創造～

主な取組実績

- <森を育む><緑をつくる>
 - 森づくりガイドライン等を活用した森の維持管理(樹林地:109か所 公園:11か所)
 - 地域緑のまちづくり(新規協定締結:6地区)【目標30件】※2014～2018年度まで
- <水循環の取組>
 - 雨水貯留タンクの設置助成(280個)【目標300個/年】
 - 道路への雨水浸透ますの設置(862個)【目標1,000個】



雨水貯留タンク展示

森づくりガイドライン等を活用した維持管理(青葉区)



食と農 ～“食”と“農”との連携による横浜型農業の新たな展開～

主な取組実績

- <持続できる都市農業の推進>
 - 経営改善支援(12件【目標20件(4か年)】)
 - 農業生産基盤・設備の整備・改修(15地区【目標72地区(4か年)】)
- <市民が身近に農を感じる場をつくる>
 - 多面的な機能を持つ水田の保全(119.7ha【目標累計123ha】)



直売所支援(神奈川区)

水田の保全(泉区)



資源循環 ～循環型社会の構築～

主な取組実績

- <一般廃棄物に関する取組>
 - 3R行動の実践に向けた広報・啓発(1,306回【目標5,500回(4か年)】)
 - 減量化と分別徹底のための事業者立入調査(3,100件【目標8,000件(4か年)】)
- <産業廃棄物に関する取組>
 - 安全で信頼できる環境負荷の少ない廃棄物処理の推進



啓発活動

生活環境 ～安全で安心・快適な生活環境の保全～

主な取組実績

- 微小粒子状物質(PM2.5)の監視体制の整備(18局)及び速報値の公表
- 工場・事業場等への届出指導及び立入調査の実施
- 公害苦情相談への迅速な対応、未然防止の啓発
- ヒートアイランド現象緩和策としてのすず風舗装による道路整備



遮熱性すず風舗装